

令和3年度 学生による地域フィールドワーク研究助成 中間報告書

大学等名：富山短期大学

代表学生：竹腰菜々美

指導教員：明柴 聰史

<p>研究題目 (応募部門)</p>	<p>富山市内で個別なニーズを必要とする子どもの支援の実態と課題</p>
<p>研究概要</p>	<p>個別なニーズを必要とする子どもへの支援は、多様化している。そこで、本研究では、個別なニーズのなかでも医療的ケア児に焦点を当て、実態や保護者の子育ての経験や思いを聞き、支援の実態と課題を明らかにする。さらに、先行研究から調査し、保護者や保育関係者から話を聞き、「あったらいいこんな支援」を考え、実践する。</p>
<p>これまでの活動状況と今後の活動予定 (300字程度)</p>	<p>まず、医療的ケア児を育てる保護者へのアンケート調査を実施した。その結果、子どもたちが必要としてがる医療的ケアの内容、医療機関以外で保育、療育等の専門機関の支援を受けているかどうかの有無とその機関について明らかになった。また、アンケートの中でどのような子育て支援イベントがあったらよいか、保護者が子どもに保育施設で経験してほしいことはなにかを調査した。これをもとに、子育て支援イベントを企画した。イベントの中で、保護者にインタビューし、ニーズ調査をする予定だったが、新型コロナウイルスの拡大により中止になった。そこで、医療的ケア児を育てている家庭を含めた、子育て家庭を対象とするオンラインでの子育てイベントを実施した。</p> <p>さらに、支援の実態調査をするために、9月から富山初のインクルーシブパークが設置された富山空港スポーツ緑地公園に訪問した。そこで、遊具の見学、体験を行い、利用者の使用状況などを観察した。</p> <p>今後は、医療的ケア児を受け入れる富山市、滑川市の民間施設の園長、保護者へのインタビュー調査を行う。また、保護者のニーズをもとにした子育て支援イベントを企画し、実施する。</p>
<p>新型コロナウイルス感染拡大の影響で、当初予定と変更がある場合は変更点を記述ください。</p>	<p>富山空港スポーツ緑地公園に設置されたインクルーシブパークでの子育て支援イベントや保護者のニーズをもとにした、子育て支援イベントを実施する予定だったが、新型コロナウイルスの拡大により、中止した。それに伴い、ニーズ調査も中止とした。</p>



Google フォームによるアンケートを  
考察している様子

**富山県空港スポーツ緑地公園に 9 月、10 月に試行的に設置されたインクルーシブ遊具**



座位保持が難しい子どもでも乗ることが可能なブランコ



どのような姿勢でも乗ることができる  
回転遊具



オンラインで子育て支援(コロナ禍でも参加することができる新しいカタチ)